

スタートアップ深層 ～ 世界が注目する理由に迫る ～

NOF
natural offset farmingCO₂から冷気を生成する
独自の冷却システムFAT
GINGER
CAT最新ブロックチェーン技術搭載の
Web3.0型漫画プラットフォーム

毎年多くのスタートアップ企業が誕生するイスラエル。革新的な技術やプロダクトを生み出し、世界から注目を集めているスタートアップの中から、今回、NOF Natural Offset Farming社とFat Ginger Cat社の2社に彼らの創業過程や事業戦略、今後の展望、さらには日本市場への思いや本音を聞いた。

1.

NOF
Natural Offset Farming Ltd.

Mr. Ishay Hadash

CEO & Co-Founder

CO₂から冷気を生成する独自の冷却システムを開発

NOF Natural Offset Farming社（以下：同社）は、CO₂を利用した冷却システムを独自に開発している。同社は、このCO₂を利用して冷気を生成する冷却システムによって、大気の冷却と脱炭素の両方へのアプローチを実現することで環境問題の軽減に取り組んでいる。

NOF
natural offset farming

今回は、CEO兼共同創業者のIshay Hadash氏に取材を行った。

食品ロスと環境問題に対処するべく創業

同社は、CEO兼共同創業者のIshay Hadash氏（以下：同氏）の実父が特許を多数保有する発明家であり、農業用途を目的とした冷却装置を開発したところから始まった。同氏は、収穫した農作物を新鮮な状態で供給する「コールドチェーン」に着目した。同社によると、世界中で生産される食品

全体の33%（年間13億トン）にも及ぶ食品ロスが、不十分なコールドチェーンによって引き起こされているという。同時にこれはCO₂を排出する原因となっている。

同氏は、この問題を解決するべく冷却装置をさらなる次元に進化させ、収穫後の農作物を冷却するための装置を開発した。この冷却装置によって、農家はさまざまな農作物を容易に新鮮な状態で供給することができるようになった。また、農作物がサプライチェーン上で流通される間の貯蔵期間を延ばすことを実現させた。同氏は、このように食品ロスと環境問題の両方に対処するため、同社を創業した。

貯蔵期間の延長を実現する冷却装置

同社のソリューションは、完全にオフグリッドな状態で装置を稼働することが可能である。農作物を運ぶケース内部に独立稼働する冷却装置を実装し、最適な形で輸送することを実現する。同時に、収穫前の段階で農作物を冷却させることを提案している。例えば、同社が実施したマンゴーを使った実証実験では通常のものと比較して貯蔵期間を3日間延ばすことを証明した。



同社は、さまざまな農作物に対して冷却装置を使用する実証実験を進めており、商業化に必要な製品開発に向けて積極的な資金調達を実施している。ビジネスモデルとしては、代理店を介した農家へのデバイス販売に加えて、ソリューションの管理ソフトウェアやCO₂カートリッジをサブスクリプションモデルで提供することを想定している。



Ishay Hadash 氏

CEO から日本企業に向けたメッセージ

日本は世界でも有数のマーケットであると認識しております。弊社のミッションに賛同して頂ける日本企業と新たなパートナーシップを結び、この事業を拡大させられることに大きく期待しております。

<https://nofcooling.com/>

最新のブロックチェーンを搭載した Web3.0 型漫画プラットフォームを提供

Fat Ginger Cat 社（以下：同社）は、漫画や Web コミックをはじめ、出版業界の発展に貢献する技術を提供している。生成 AI および Web3.0 ベースの技術を使用することで、高品質かつ瞬時に複数の言語で海外へのリーチを可能とし、アニメからゲームにまたがるメディアポートフォリオの作成のコストと時間を大幅に削減することを可能にする。

同社の提供するサービスによって、グローバルな漫画市場においてコンテンツ配信を簡素化すると同時にコンテンツの収益性を高めている。また、作家が同プラットフォームを使うことで、セキュリティリスクを低減させることができる。

今回は、CEO 兼 CTO の Nadav Hertzshark 氏に取材を行った。

革新的な漫画プラットフォームの登場

従来の流通プロセスでは、出版社をはじめとする多数の仲介者が関与しており、法的取り決めや文化の障壁が、漫画の流通プロセスを長く複雑なものにし収益化を困難にしていた。

この問題を解決するため、同社は Web3.0 と WaaS (Wallet as a Service) 技術を活用し、安全で効率的な流通プラットフォーム「MangaCat」を開発した。このプラットフォームは読者が投資家となりコンテンツに投資をすることができ、作家と読者コミュニティが収益を共有する新しいモデルである。これによって、読者は収益を得るためのコンテンツのアンバサダーとなり、バリューチェーンの中でネットワーク効果が生まれる。作家は、より多くの読者を獲得し、コンテンツの収益と流通を増加させることができる。

FAT
GINGER
CAT



同氏はこのモデルを、漫画だけでなく、映画や書籍など他のコンテンツにも展開できるとみている。

漫画の流通に特化したサービス

従来の漫画市場のバリューチェーンにおいては、作家と読者間の距離が遠く、流通の段階で収益性が減少するという点が課題であった。そこで同社は、作家と読者の距離を近づけることにより収益性を増加させることができるようなバリューチェーンへと再設計を行った。

同社の強みは、漫画の流通に特化したサービスを提供している点である。他の漫画プラットフォームは、流通プロセスを作家や出版社に任せており収益性の低下の一因となっているが、同社は独自の流通メカニズムを形成している。これによって、作家が最も得意とすることである、優れたコンテンツを作成することに集中することができるような環境を支援する。



New on MangaCat



Nadav Hertzshark 氏

CEO から日本企業に向けたメッセージ

UGC (User Generated Contents) を含めた日本の漫画市場には大きなポテンシャルがあります。

作家の方の権利を保護しつつ、読者コミュニティも巻き込みながら市場全体を活性化させるようなサービスを提供していきます。

<http://fatginger.cat/>